

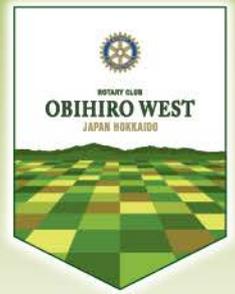


# 帯広西ロータリークラブ

## 第2295回例会

### 2019.11.7

# 会報



#### ■RI第2500地区テーマ■

知らずで語れず! ~ロータリーを学び、ロータリーを語り、ロータリーを楽しみ、そしてロータリーに誇りを持つよう~



#### ■クラブ・テーマ■

会員同士互いによく語り合い、友情と奉仕の輪を広げ、更に魅力ある西クラブにしよう!

#### 米山記念奨学生

ワンロップ・アッチャラーパン 様

#### 11月結婚祝

渡部 省一 会員 1972.11.25  
深澤 知博 会員 1983.11. 3  
石原 英樹 会員 1984.11. 3  
松田 貴史 会員 1994.11.22

#### 11月誕生祝

林 文昭 会員 1947.11.22  
茨木 雅敏 会員 1951.11.25  
若林 剛 会員 1956.11.19  
太田 豊 会員 1961.11.22  
辻田 茂生 会員 1962.11.10  
菊池 俊博 会員 1973.11.10

#### 乾杯

佐々木嘉晃 会員

本日結婚祝4名、誕生祝6名の方、おめでとうございます。11月で考えてみたところ、一年間の祭日が1月から12月までである中で文化の日と勤労感謝の日が11月なんですよね。文化の日というのは自由と平和を愛して文化を進めるとして文化勲章の授与式があったり、23日の勤労感謝の日というのはそもそもが新嘗祭から始まるそうなんですけども収穫物に感謝をする日と、要するに文化と経済の祝日がこの11月なんです。ですから11月に生まれた方また結婚された方ってのは家にしろ会社にしろ文化と経済に秀でた方だなというふうに思っております。結婚祝の4名の方、誕生祝6名の方、おめでとうございます。



#### 会長報告

若林 剛 会長

今日、例会場から見える紅葉が大変きれいなことに気がきました。しかし振り返っても夏空と瑞々しい木々の景色を思い出すことができません。会長に就任して4か月が経ち、漸く外の景色を眺める心の余裕ができたことに気がきました。



今月はロータリー財団月間です。本日の米田委員長の卓話の中で話が出ますので財団については割愛しますが、先月の米山月間に続き、ロータリー財団へのご寄付もよろしくお願ひします。

先週の夜間例会は、ゲストとして来られたローターアクトの会員による「アクトの〇〇さん」でした。いずれの会員も大変堂々とした自己紹介をされ、ウイットにも富んだ素敵な挨拶でした。西藤委員長も自己紹介の準備をしていたと聞きました。次回「ロータリーの〇〇さん」の発表を頂こうと思います。

次週は、プログラム委員会の奥委員長担当で、「会員情報深堀」のテーマで、会員相互の理解を深めるための例会です。今年の方針に則り、お互いを更に良く知り合うための例会です。皆さん発表のほどよろしくお願ひします。私は残念ながら名古屋出張のため、例会を欠席いたしますが、後日会報で読ませてまいります。

#### 会務報告

河西智子 幹事

①帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内

日時 11月8日(金)午後6時30分  
場所 とかちプラザ

②帯広南RC、夜間例会開催のご案内

日時 11月25日(月)午後6時30分  
場所 北海道ホテル

③帯広RC、移動例会開催のご案内

日時 11月27日(水)午後0時30分  
場所 帯広第一病院

④帯広西RC、夜間移動例会のご案内

日時 11月28日(木)午後6時30分  
(石川屋ビル5Fシャレード集合)

場所 北の屋台

※シャレードで例会セレモニーをしてから北の屋台へ移動します。

⑤帯広北RC、11月29日(金)の例会は、休会と致します。

⑥本日例会終了後、定例理事会を開催致します。



会長 若林 剛 副会長 上垣香世子 会場監督理事 近藤 真治 発行：広報委員会  
幹事 河西 智子 副会長 久保 且佳 プログラム委員理事 奥 敏則 委員長 辻田 茂生 (副)松原 宏樹



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

## 会員挨拶

川田章博 会員

皆さん、こんにちは。新聞紙上等でご存じだと思いますけれども11月1日における議員総会で第14代帯広商工会議所の会頭に就任をいたしました。この就任にあたっては商工会議所の議員として活躍なさっている帯広西ロータリーの皆さんからの心温まる激励をいただき、心を強くしてこれからもがんばっていききたいという具合に思っております。

一番今困っていることは、私のスケジュールが勝手に調整されていることでありまして、趣味のヤマベ釣りあまりできないのかなとちょっと寂しく思っていますけれども、皆さんにはドンドン誘っていただければありがたいなと思っております。今後ともまたお世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。



川田章博 会員のコメント



## ニコニコ献金

長平圭太 会員

若林 剛 会長

トヨペットふれあいグリーンキャンペーンで今日忠類ナウマン公園に植樹してきます。

佐藤 聡 会員

当組合の十勝ラクレットモールウォッシュが2019ワールドチーズアワードで金賞を受賞しました。その関係で12日からタイに行ってきます。

米田 慶司 委員長

本日ロータリー財団委員会担当例会です。よろしくお願いたします。

佐々木和彦 会員

明日から一週間友達6名奥様同伴、総勢12名で旅行に行きます。すみません、来週の例会欠席します。

長平 圭太 会員

ニコニコ発表させていただきました。



## プログラム

### 「ロータリー財団の活動」 米田 慶司 ロータリー財団委員長



ロータリー財団月間ということで米田がお話させていただきます。私はロータリー財団の歴史とそれから役割をメインにして活動の方も少しお話できればと思っております。

まずロータリー財団の歴史を語る中で一番重要な方がアーチ・クランフさんになります。ロータリー財団の父とも呼ばれたクランフさんが「クラブが今後多くのことをできるように、緊急基金を設けよう」と提案したのが財団の始まりです。しかし、全く支持を得ることはできなかったため、1917年アトランタでの大会でこのプランを大勢の前で披露しました。このクランフの呼びかけに対する周囲の反応は全くの無関心であったと言われていますが、当時、退任するRI会長に、功労に対する感謝の品をプレゼントする習慣しがクラブにあり、クランフ会長への贈答品の購入代金に余剰が出たカンザスシティ RCは26.5ドル（今の貨幣価値で536ドルほど）をクランフ会長が提案した基金に入れるように要請し、ロータリー基金が誕生しました。しかし、6年たっても基金の残高はやっと700ドルに達したに過ぎず、事実上クランフの個人的プロジェクトのようなものでした。根気強く基金の必要性を続けた結果、1928年のミネアポリス大会でロータリー財団と改称され、クランフが初代委員長に就任します。

1930年にはクラブが国際奉仕を行うための手段として財団が目されるようになりますが、1946年にロータリー財団の目的が高等教育のためのロータリー財団奨学制度の拡充や未開催国への国際理解研究会の拡大、各国と国民の間に国際理解と友好関係をを進めることを目的とした確実で効果的なプロジェクトの育成、戦争や災害により破壊や損害を被ったロータリアンと家族のための救済方法の準備などへと変更になりました。その後の40年間、奨学金はもっともよく知られた財団のプログラムとなり、国際理解と親善というロータリーの目的を推進する学生のネットワークを築いていきました。先日お亡くなりになった緒方貞子さんも奨学生のひとりでした。

ロータリー財団は、「国際ロータリーのロータリー財団」The Rotary Foundation of Rotary Internationalというのが正式名称です。ロータリー財団の構成員（株式会社の株主のようなもの）は1種類とし、これは「法人会員」と指定された唯一の構

成員から成るものです。財団の使命は、ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることであり、国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することです。つまり国際ロータリーとロータリー財団は独立した法人ありながら、理念上も実際上もひとつのロータリーとして機能しています。ひとつのロータリーとして一致団結することで、ロータリーは使命を果たすための強い土台を築いているのです。

また財団のプログラムは「ポリオプラス・プログラム」「ロータリー平和フェロシップ」「補助金(DG・GG)」が三本柱になっています。ポリオプラス・プログラムとはロータリーの最優先項目でポリオ常在国、ウィルス流入国、高リスク国を中心とした世界のポリオ根絶のための取り組み。ロータリー平和フェロシップとは世界に6つあるロータリー平和センターの1つで、国際関係、平和、紛争解決とその関連分野で学ぶ学生への奨学金。補助金(DG・GG)とは人びとによりよい生活をもたらす、地域社会に貢献するロータリアンの活動を支えている活動で地区補助金とグローバル補助金があります。西ロータリークラブの地区補助金での活動は直近三ヶ年では社会奉仕委員会による「スポーツによる地域活性化プロジェクト(帯広西RC会長杯フットサル大会)2019-2020年度9月105,516円」「スポーツによる地域活性化プロジェクト(帯広西RC会長杯フットサル大会)2018-2019年度9月115,000円」「モンゴルの子ども支援奉仕事業2018-2019年度102,000円」があります。

最後になりますが、ロータリー財団は他の団体に寄付をするためではなく、ロータリーの活動のため、自分たちで基金を貯めて有効に使うためにあります。寄付と補助金活用は車の両輪であり、ロータリーのクレジットカード・プログラムを利用していただくとカード利用金額に応じて0.3%がポリオ撲滅の活動資金となります。年会費無料、手数料は一切掛かりませんので、ぜひご活用ください。また近日中に皆さんのお手元にロータリー財団の寄付の手紙が届きますので、ぜひ皆さんのご寄付を賜りますようによろしくお願いたします。ご静聴ありがとうございました。